

虫歯闘病記

2014.5—2015.5

皆さん、歯の神経は抜いたことありますか？
私は今年、虫歯が原因で歯の神経を抜きました。

ゆえに私の左の第二小白歯は死んでいます。
これは歯の神経を抜くに至るまでから、治療を終えるまでをつづった壮絶な闘病記録です。

2014.5 歯、欠ける。

歯にはさまった食べ物をとろうと、舌で歯の辺りをいごいごしていると、食べ物ではない何かが取れた気がしました。取り出してみると、やはりそれは欠けた歯でした。

2014.9 歯、さらに欠ける。

5月に歯が欠けて以来、食べ物が欠けた部分にはさまるようになります。

ある日、はさまったものを無理矢理舌でとろうとしたときに、「ゴリッ」と嫌な音が。「あっ！」と固まりましたが、時既に遅し。結果、さらに歯が欠けてしまいました。

2014.12 激痛に見舞われる。

大きく欠けた歯の部分に食べ物がますますはさまるようになります。冷たい飲み物を飲むと尋常なく沁み、食事中に急な激痛にしばらく見舞われ、会話に全然集中できないことも多々おこるようになりました。あきらかに虫歯の症状です。

この時点でいい加減病院に行けよとなりますよね。普通に考えて虫歯が自然治癒するわけがないのに。放っておいた当時の自分を心の底からバカだと思えます。

2015.1 痛い、痛い、痛い。

激痛がどんどん悪化。まともに食事もとれない状態に。そんな状態なのにテストで忙しいのを理由に病院にいかず、意味もなく痛みを耐え続けました。

潜伏期

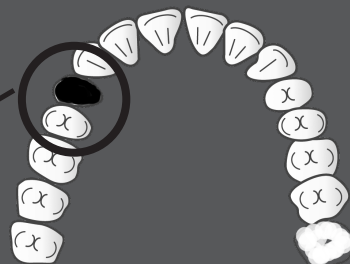
2014.5

9

12

今回治療にあたった歯

上歯
第二小白歯



2015.2 前半 ついに病院に行く。

激痛の悪化に加えて、歯がほぼないことに気づきました。明らかに虫歯にやられた結果です。そして友達にも「死ぬよ」と言われ恐怖を感じ、ついにA病院へと向かったのです。A病院は60代ぐらいのおじいちゃん先生でした。この先生、私の歯を見るや否や「だいぶやられてるで、これ神経抜かんといけんな」とあっさり言いました。あまりにもあっさり言うもんだから、そういうものなのか・・・と茫然としてしまいました。

2015.2 後半 神経を抜く。

ついにその日は訪れました。麻酔を打たれ、完全に口の左半分が麻痺した状態に。複数のドリルで歯が削られていきます。その様子はまるで工事です。血もたくさん出しましたが、麻酔のおかげで全然痛くなかったです。そしてピンセットでとうとう神経をとられました。しかもびっくりしたのがそのおじいちゃん先生。とった神経を私の左半分痺れてる顔の前に持ってきて、左右に振りながら「ほら～これが神経だよ～。動脈と静脈が入ってるんだよ～」と言いました。もうホラーです。なかなかえげつない先生だなと思いました。

2015.3 前半 お金の問題。

神経は抜いたら治療終了ではありません。神経を抜いて死んだ歯を保護し、欠けた部分をカバーするために歯に被せ物をしなければなりません。しかしその被せ物が高かった。保険が効く銀歯でしたら5000円ほどですが、透明な物や白褐色の物になると保険が効かず10万円するのです。神経を抜いた歯は外から見るので絶対銀歯は嫌だと思いました。しかしなんせ高い。親に頼るしかなくなったわけですが、実は神経を抜いたことを伝えていなかったのです。怒られるのが嫌でこっそり神経を抜いてやり過ごそうかと思っていたのにまさにだいきーん。

2015.3 後半 親への告白。

どうしようもないので親に伝えました。怒られましたが、半分出してくれると言ってくれました。しかし親はおじいちゃん先生がどうにも不安だったようで、もっと病院を調べなさいと怒られました。2人で調べて新しいB病院に行くことにしました。B病院の先生は40代ほどの優しい先生で、これからの治療方法を一緒に相談してくれました。そしてなんと保険の効かない6万ほどの被せ物があるからそれはどうだろうか？と提案してくれました。聞いた瞬間6万11?とその安さに驚愕しました。心の中でおじいちゃん！！6万のあるって！！と叫びました。

2015.4 地道な治療。

すぐに被せ物をするかと思いきや、被せ物にう少し準備がいると言われ、病院に行っては歯を削られ擦られ、行っっては削られ擦られという地道な治療が続きました。きっと必要なことなんだろうと思って黙々と病院に通い続けました。

2015.5 被せ物をする。

地道な治療を終えとうとう被せ物をつけることができました。去年の2月から始まった長い治療がやっと終わり、この上なく嬉しかったです。

闘病期

完治期

2015.1 | 2 | 3 | 4 | 5

筆者から

決してホラーのつもりで書いたのではないので笑って読んでいただければ幸いです。

今は歯医者に通うこともなくなり、被せ物した歯もつけた頃は凄く違和感がありましたが、今はそれもなくなり普通の日常が戻ってきました。二度と同じ様な経験はしたくないです。皆さんは歯が痛くなったらめんどくさがらずにすぐに病院に行きましょう。それが一番です。そしてそもそも日々歯磨きをきちんとしましょう。